

南ユタ大学短期留学プログラム報告書

地域国際学科国際協働グループ 2年 堀江 音名

私は平成 28 年 8 月 31 日～9 月 25 日の 3 週間、アメリカ合衆国ユタ州シーダーシティにある南ユタ大学短期留学プログラムに参加しました。この留学を通して日本では体験出来ない多くの貴重な交流・体験が出来て本当に良かったです。

○行くまでの準備

お金の振り込みや書類の提出が 1 週間後などすぐ提出するものが多かったので、しっかり確認して提出することを勧めます。あと、絶対に持って行って良かったと思うものがノートパソコンです。南ユタ大学での授業は「語学力を上げる」というよりはプレゼンテーションのほうが多かったです。語学力はその過程で、というかんじです。パワーポイントを作ったり宿題をする場合、ほとんどノートパソコンを使用しました。なのでもしこのプログラムに参加するときは持っていくことを強くお勧めします。また荷物はできるだけ軽くしていったほうがいいです。ユタや最後のラスベガスでお土産などたくさん買い物するのでスーツケースの半分は開けとくと余裕をもって入れることができます。あと、ホストファミリーへのお土産として日本のお菓子やセンス、子供がいるところなら折り紙などのおもちゃをもっていくといいです。私はそれでホストファミリーに喜んでもらい、子供と仲良くなるきっかけになりました。また私は英語の勉強をあまりしていなくて後悔したので行く前に日常会話を少し勉強していったほうが良いと思いました。

○南ユタでの生活について

シーダーシティは広大で自然豊かで乾燥した、とてもどかなところでした。ユタの人々は親切で気さくな人達ばかりで、私は土地も人柄も大好きになりました。拙い英語でも理解してくれようとしてくれて、ゆっくり話してくれる優しい人達ばかりです。景色はとても空が高く、夜は星がとても綺麗で感動しました。もしユタに行ったらぜひ見てください。またブライスキャニオンに授業で行ったときは壮大な、言葉で説明できないほど圧倒される自然でした。たぶん一生忘れないと思います。平日は午前中にプレゼンテーションの準備やユタの文化について学び、午後は課題をしたあとに友達と少し遊んで韓国の留学生の方と一緒に英語でディスカッションしました。放課後は体育館や大学の近くのメインストリートに行って遊び、家に帰ってホストファミリーと話したり、子供たちと遊びました。休日はホストファミリーが教会や山、ミュージカル、親戚のホームパーティといろいろなところに連れて行ってくれて充実した楽しい時間を過ごせました。

○南ユタ大学について

大学はとても広くびっくりしました。函館教育大とは比べものになりません。南ユタ大学のブランドというものもあり、学校の中にスターバックスもありました。体育館もとてもきれいで、スカッシュやロッククライミング、プールと充実した施設がそろっていて放課後など友達とよく遊びました。また、皆さんが気になっている Wi-Hi 環境も整っているので安心してください。ホームステイ先も Wi-Hi があったのでユタでは Wi-Hi しか使いませんでした。

この3週間は驚きと発見の毎日でした。とても楽しかったのですが、一つ大きく後悔しています。それは外国の人たちに積極的に話しかけることができなかつたです。英語がへたくそでも、勇気を出してたくさんいろんな人たちと交流するべきだったと今でも思います。こんな機会は滅多にないので、もしこのプログラムに参加しようと思っている人は恐れず、積極的に行動してください！

これから海外に行きたい、南ユタ大学短期留学プログラムに興味があるという人たちの参考になれば幸いです。ただ私が一つ、絶対言えることは迷っていることがあれば是非やってみてください。大学4年間はあっという間です。今しか出来ないことが多くあります。社会に出れば休みを取って海外に行くことはとても難しくなると思います。大学生の時間がある今が大きなチャンスなのです。たしかに外の世界は知らないことばかりで、食べ物や文化の違い、語学力などいろいろ不安があると思います。私も実際そうでしたし英語が出来なくて何度もくじけそうになりました。ですが今は本当にこのプログラムに参加して良かったです。私は大学に入ったら短期か長期で海外にいきたくてずっと考えていたけどなかなか勇気を出せないでいましたが、行って思ったことはもっと早く参加すればよかったということです。行かないで後悔することはあっても行って後悔することはないです。海外に行きたいと思っている人は勇気をもって一歩踏み出してください。最後に学務の方々、準備や金銭面など支えてくれた両親、そして三週間一緒にいたクラスメイトの皆さん本当にありがとうございました。



ブライスカニオン



ホストファミリー



ブライスカanyon



マラソン大会